

2023 年 月 日

J A 広島総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	本邦の集中治療室における抜管後高流量酸素療法についての疫学研究
倫理委員会承認番号	No.23-23
研究の対象	2018年7月1日から2022年9月30日の期間内に、当院ICUに入院し、人工呼吸器管理かつ抜管後の高流量酸素療法を受けた患者さん
研究目的・方法	集中治療において、人工呼吸器管理からの離脱失敗は予後悪化に繋がります。そのため、抜管失敗のリスクが高い方に対して、抜管後に再挿管予防として高流量酸素療法（NPPVやHFNC）が広く行われています。しかし、抜管後の高流量酸素療法について大規模観察研究は行われていません。 当院も参加している本邦のICUレジストリデータを収集・解析することにより、抜管後の高流量酸素療法の変遷や各種アウトカムの推移を調査し、より良い呼吸療法を確立することを目的としています。
研究に用いる 試料・情報の種類	過去のカルテ情報を用いた研究であり、この研究を目的として新たに血液検査や画像検査をお願いすることはありません。
外部への 試料・情報の提供	データは匿名化した上で、JIPADワーキンググループおよび日本集中治療医学会が委託した守秘義務契約を結んだ業者にて管理されています。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌での発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有・ ☒ 無 ()
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 救急・集中治療科 研究責任者：前澤 俊憲 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	